

事業報告書

令和3年度(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(1) 農作物共済関係 (引 受)

年産	共済目的	組合員数	引受面積	共済金額	徴共 共 済 掛 金 (A)	収金 交付金又は (納入保険料) (B)	手 共 済 掛 金 (A) ± (B)
3年産	水稻	人 14,854	a 578,995	円 3,810,329,520	円 1,484,504	円 1,454,542	円 2,939,046
	麦	7	2,653	1,625,058	2,658	951	3,609
	計	延 14,861					
		実 14,800					
4年産	麦	3	2,291	1,136,841	3,304	1,154	4,458

(被 害)

共済目的	被害組合員数	共済金	共 済 金 共 済 金 額
水 稻	人 337	円 16,489,197	% 0.4
麦	0	0	0.0
計	延 337	16,489,197	0.4

(支 払)

共済目的	支払月日	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金
			保険金	手持掛金充当額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	その他	共 済 金
水 稻		円	円	円	円	円	円	%
	12月22日	16,489,197	0	2,939,046	13,550,151			100
麦								
計	-	16,489,197	0	2,939,046	13,550,151	0	0	100

(引受、被害及び損害防止の概況)

引受の概況

(水稻)

令和3年産水稻の作付面積は、県下で8,440haと前年産より40ha減少、収穫量は43,200tで前年産より2,300tの増となった。令和3年産水稻の引受実績については、引受戸数14,854戸（対前年364戸減、前年対比97.6％）、引受面積578,995a（対前年4,606a減、前年対比99.2％）となった。収入保険制度への移行（面積5,162a）や高齢化・後継者不足による離農及び規模縮小、山間地域においては獣害による栽培意欲の減退による離農、無被害が続いていること等の理由により、戸数・面積とも前年より減少した。

(麦)

令和3年産小麦の作付面積は117haと前年産より4ha増、収穫量は333tと前年産より62t増となった。令和4年産麦の引受実績については、引受戸数3戸（対前年4戸減、前年対比42.9％）、引受面積2,291a（対前年362a減、前年対比86.4％）であった。収入保険制度への移行（面積324a）や無被害が続いていること等の理由により、戸数・面積とも前年より減少した。

被害の概況

(水稻)

平坦地域での一部圃場では移植後のスクミリンゴガイによる被害が発生した。中山間地域では穂いもち病による被害が一部圃場で発生した。また、シカやイノシシによる食害が一部圃場で発生した。

本年産の奈良県における農林水産統計の10a当たり収穫量は512kg、作況指数は「100」の「平年並み」と発表された。

(麦)

播種適期（11月中旬～下旬）の天候が良好だったため、播種作業は県内全域で順調に進んだ。播種後も12月～3月の気温が平年並みからやや高く推移したため、出芽及びその後の生育も順調で平年に比べてかなり早めに進んだ。収穫前（5月中旬）の稈長、穂長は平年よりやや長く、面積あたりの穂数については平年よりやや多くなった。収量は平年よりも多くなった。

損害防止

県病害虫防除所の病害虫発生予察情報を各支所へ配布した。

支所別明細表

了. 水稻共済

項目 支所名	引 受			被 害		
	組合員数	引受面積	共済金額	組合員数	共済減収量	共済金
	戸	a	円	戸	Kg	円
北部	5,654	232,956.1	1,527,487,979	109	28,666	5,340,990
中部	8,217	308,216.7	2,046,370,343	202	53,000	10,009,860
南部	983	37,822.1	236,471,198	26	6,023	1,138,347
合 計	14,854	578,994.9	3,810,329,520	337	87,689	16,489,197

イ、麦共済

項目 支所名	引 受 (4年産)			被 害 (3年産)		
	組合員数	引受面積	共済金額	組合員数	共済減収量	共済金
	戸	a	円	戸	Kg	円
北部	1	515.1	240,448	0	0	0
中部	2	1,776.0	896,393	0	0	0
南部	0	0.0	0	0	0	0
合 計	3	2,291.1	1,136,841	0	0	0

(2) 家畜共済関係

(引 受)

項目 区分		有資格 頭 数	事業計画 頭 数	引受頭数	引受頭数 事業計画頭数	共済金額	徴 収 共 済 掛 金	納入保険料	交付金	手持共済掛金
死 廃 共 済		頭	頭	頭	%	千円	円	円	円	円
	搾 乳 牛	2,818	2,818	(2,777) 3,620	98.5%	1,624,028	17,965,133	0	17,949,701	35,914,834
	繁殖用雌牛	410	410	(374) 505	91.2%	244,866	999,534	0	975,531	1,975,065
	育成乳牛 (子牛等)	390	390	(383) 1,023	98.2%					
		-	-	-	-	456,655	436,402	0	431,845	868,247
	育成・肥育牛 (子牛等)	3,361	3,341	(3,223) 6,081	96.5%					
		-	-	-	-	3,551,449	7,754,234	0	7,720,416	15,474,650
疾 病 傷 害 共 済	種 雄 牛									
	計	6,979	6,959	(6,757) 11,229	97.1%	5,876,998	27,155,303	0	27,077,493	54,232,796
	乳 用 牛	3,208	3,170	3,070	96.8%	103,782	28,360,670	0	28,359,700	56,720,370
	肉 用 牛	3,771	3,678	3,593	97.7%	27,444	5,113,417	0	5,113,152	10,226,569
	種 雄 牛									
計		6,979	6,848	6,663	97.3%	131,226	33,474,087	0	33,472,852	66,946,939
合 計		13,958	13,807	(13,420) 17,892	97.2%	6,008,224	60,629,390	0	60,550,345	121,179,735

()は期首引受頭数

(事 故)

項目 区分	死 廃 事 故			
	死亡頭数	廃用頭数	総頭数	支払共済金
搾 乳 牛	頭 67	頭 180	頭 247	円 84,523,232
繁 殖 用 雌 牛	6	6	12	4,594,116
育 成 乳 牛	18	5		
(子牛等)	-	-	23	5,114,828
育 成 ・ 肥 育 牛	171	24		
(子牛等)	-	-	195	56,593,211
種 雄 牛	0	0	0	0
計	262	215	477	150,825,387

項目 区分	病 傷 事 故	
	件 数	支払共済金
乳 用 牛	件 5,195	円 61,048,217
肉 用 牛	2,036	16,805,627
種 雄 牛	0	0
計	7,231	77,853,844

(引受及び事故発生状況)

引受については乳用牛で1戸の廃業があった。

事故状況については、死廃事故で、事故頭数は前年度より58頭増加し477頭となり、支払共済金も前年度より2,325万円増加し、15,083万円となった。

病傷事故では、事故件数は前年度より930件増加し7,231件となり、支払共済金も前年度より432万円増加し7,785万円となった。

(損 害 防 止)

実 施 種 目		対象頭数又は回数	経 費 概 算	摘 要
特 定 損 害 防 止		頭 (回)	円	
一 般 損 害 防 止	健 康 検 査			
	予 防 衛 生 措 置			
	飼 養 管 理 指 導			
	講 習 会 ・ 講 話 会			

(診療所)

診療所名	職員数	管内		診療件数		損害防止事業			摘要
		有資格頭数	加入頭数	共済事故	事故外	一般	特損	経費概算	
	人	頭	頭	頭	頭	頭 (回)	頭 (回)	円	
奈良県農業共済組合 家畜診療所	5	6,979	6,663	5,008	1,598				

支所別明細表

家 畜

項目 支所名	引 受					事 故			
	組合員数	死亡廃用共済		疾病傷害共済		死廃事故		病傷事故	
		頭数	共済金額	頭数	共済金額	頭数	支払共済金	件数	支払共済金
	戸	頭	千円	頭	千円	頭	円	件	円
北部	11	2,661	1,344,479	1,669	62,270	101	42,958,891	2,266	20,489,551
中部	33	6,805	3,748,726	4,043	43,536	219	64,926,815	3,037	32,664,425
南部	15	1,763	783,793	951	25,420	157	42,939,681	1,928	24,699,868
合 計	59	11,229	5,876,998	6,663	131,226	477	150,825,387	7,231	77,853,844

(3) 果樹共済関係
(引 受)

年度	果 樹 区 分	組合員数	引 受 面 積	共 済 金 額	徴 共 済 掛 収 金 (A)	交 付 金 (B)	手 共 済 掛 持 金 (A) + (B)
		人	a	円	円	円	円
令和 2 年度 (3 年 産)	かき1類	18	730	13,900,000	519,412		
	かき2類	16	347	7,826,000	196,993		
	計	延 34				411,281	1,127,686
		実 29	1,077	21,726,000	716,405		
	うめ2類	4	280	1,614,000	97,350		
	計	延 4				28,354	125,704
		実 4	280	1,614,000	97,350		
	合 計	延 38				439,635	1,253,390
		実 33	1,357	23,340,000	813,755		
令和 3 年度 (4 年 産)	かき1類	16	686	13,053,000	474,421		
	かき2類	15	349	7,767,000	188,544		
	計	延 31				380,574	1,043,539
		実 26	1,035	20,820,000	662,965		
	うめ2類	4	280	1,684,000	102,605		
	計	延 4				29,884	132,489
		実 4	280	1,684,000	102,605		
	合 計	延 35				410,458	1,176,028
		実 30	1,315	22,504,000	765,570		

(被 害)

果 樹 区 分	被 害 組 合 員 数	共 済 金	共 済 金 共済金額
	人	円	%
かき1類	4	1,049,660	7.6%
かき2類	2	98,410	1.3%
計	延 6		
	実 6	1,148,070	5.3%
うめ2類	0	0	0.0%
計	延 0		
	実 0	0	0.0%
合 計	延 6		
	実 6	1,148,070	4.9%

(支 払)

果樹区分	支払月日	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金 共済金
			保 険 金	手 持 掛 金	法 定 積 立 金	特 別 積 立 金	そ の 他	
			円	円	円	円	円	%
かき1類	3月24日	1,049,660						100
かき2類		98,410		1,148,070				100
うめ2類								
合 計	-	1,148,070		1,148,070				100

(引受、被害及び損害防止の概況)

引受の概況

(かき)

農林水産統計の令和3年産のかき結果樹面積は1,780haと前年産より10haの減少、収穫量は28,300tで前年産より600tの増加となった。令和4年産の引受実績は引受戸数31戸（対前年3戸減、前年対比91.2%）、引受面積1,035 a（対前年42 a 減、前年対比96.1%）となった。後継者不足や高齢化による離農、無被害が続いたこと等の理由により、戸数・面積とも前年より減少した。

(うめ)

農林水産統計の令和3年産のうめ結果樹面積は282haで前年産と同じ、収穫量は1,440tで前年産より540t増加となった。令和4年産の引受実績は引受戸数4戸（前年対比100%）、引受面積280 a（前年対比100%）となった。

被害の概況

(かき)

生育については概ね順調であり、着果量については「刀根早生」「富有」とともに平年並み～やや多くなった。果実肥大については「刀根早生」「富有」の両品種とも平年並みであった。

7月上旬や8月中旬の多雨により、炭疽病の発生が多くなった。それ以外の病害虫の発生については平年並みであった。また、10月上中旬の高温等により、「富有」で果実の軟果が平年より多くなった。シカやイノシシによる食害等の被害があったほ場が認められた。

(うめ)

開花始めは「南高」が2月17日（平年比2日早）、「白加賀」が2月23日（同2日早）、満開期は「南高」が2月25日（同0日）、「白加賀」が3月5日（同1日遅）となった。（果樹・薬草研究センター調べ）。

生育について、開花期の天候が良好であったことから着果量は平年より多くなった。5月下旬を除いて5月～6月の降水量が平年より少なかったことから、果実肥大は平年並み～やや小さくなった。病害虫については、大きな問題となる発生は認められなかった。

損害防止

県病害虫防除所の病害虫発生予察情報を各支所へ配布した。

支所別明細表

ア. かき1類

項目 支所名	引 受 (4年産)			被 害 (3年産)		
	組合員数	引受面積	共済金額	組合員数	認定減収量	共済金
	戸	a	円	戸	Kg	円
北部	0	0.0	0	0	0	0
中部	8	185.8	3,548,000	0	0	0
南部	8	500.5	9,505,000	4	9,832	1,049,660
合 計	16	686.3	13,053,000	4	9,832	1,049,660

イ. かき2類

項目 支所名	引 受 (4年産)			被 害 (3年産)		
	組合員数	引受面積	共済金額	組合員数	認定減収量	共済金
	戸	a	円	戸	Kg	円
北部	10	250.3	5,205,000	2	7,717	98,410
中部	2	20.0	402,000	0	0	0
南部	3	78.8	2,160,000	0	0	0
合 計	15	349.1	7,767,000	2	7,717	98,410

ウ. うめ2類

項目 支所名	引 受 (4年産)			被 害 (3年産)		
	組合員数	引受面積	共済金額	組合員数	認定減収量	共済金
	戸	a	円	戸	Kg	円
北部	0	0.0	0	0	0	0
中部	0	0.0	0	0	0	0
南部	4	280.0	1,684,000	0	0	0
合 計	4	280.0	1,684,000	0	0	0

(4) 畑作物共済関係
(引 受)

年 度	項目 畑作物区分	類 区 分	組合員数	引受面積	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金 (B)	手 持 共 済 掛 金 (A) + (B)
令 和 2 年 度	大豆 (一筆) 2年産	1類	人 2	a 489	円 652,012	円 5,386	円	円
		2類	19	509	5,099,966	229,755		
		計	延 21					
			実 21	998	5,751,978	235,141	176,843	411,984
	大豆 (全相殺) 2年産	1類	3	783	1,130,722	10,234		
		2類	0	0	0	0		
		計	延 3					
			実 3	783	1,130,722	10,234	7,305	17,539
	茶 (災害収入) 3年産	-	1	360	3,953,000	73,591	5,145	78,736
	計		延 25 実 25	2,141	10,835,700	318,966	189,293	508,259
令 和 3 年 度	大豆 (一筆) 3年産	1類	2	525	608,269	4,841		
		2類	6	162	960,432	47,659		
		計	延 8					
			実 8	686	1,568,701	52,500	39,490	91,990
	大豆 (全相殺) 3年産	1類	5	917	1,223,523	11,862		
		2類	0	0	0	0		
		計	延 5					
			実 5	917	1,223,523	11,862	8,463	20,325
	茶 (災害収入) 4年産	-	0	0	0	0		0
	計		延 13 実 13	1,603	2,792,224	64,362	47,953	112,315

(被 害)

項目 畑作物区分	被 害 組合員数	共 済 金	共済金 共済金額
大豆 (一筆)	人 2	円 40,324	% 2.6
大豆 (全相殺)	0	0	0.0
茶 (災害収入)	1	1,185,264	30.0
計	延 3		
	実 3	1,225,588	43.9

(支 払)

畑作物区分	項目 支払月日	実支払 共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金 共 済 金
			保 険 金	手持掛金 充当額	法定積立 金充当額	特別積立 金充当額	そ の 他	
		円	円	円	円	円	円	%
大豆（一筆）	3月24日	40,324		40,324				100
大豆（全相殺）								
茶（災害収入）	10月21日	1,185,264	937,253	78,736	97,284		71,991	100
計	-	1,225,588	937,253	119,060	97,284		71,991	100

(引受、被害及び損害防止の概況)

引受の概況

(大豆)

令和3年産の引受実績は1類の白大豆では、引受戸数7戸（対前年2戸増、前年対比140.0％）、引受面積1,442 a（対前年169 a 増、前年対比113.3％）となった。2類の黒大豆では、引受戸数6戸（対前年13戸減、前年対比31.6％）、引受面積162 a（対前年347 a 減、前年対比31.8％）となった。1類と2類の合計引受面積は1,603 a（対前年179 a 減、前年対比90.0％）となった。黒大豆圃場で基準収穫量の設定が困難で引受対象外となる圃場が増えたため、引受戸数・引受面積が減少した。

(茶)

令和4年産茶の災害収入共済方式の引受実績は、初茶のみ対象の災害収入方式から番茶も含めた収入の減少を補償する収入保険への移行により引受戸数0戸となった。

被害の概況

(大豆)

一部の白大豆圃場では播種適期に降雨が続いたため作業が遅れる圃場や播種後の降雨による土壌の過湿により生育不良となる圃場があった

また、一部の黒大豆圃場で子実肥大期にカメムシの吸汁により、莢の成長が止まり落莢する圃場があった。

(茶)

一部の園地で、4月10日および4月14日の降霜により新芽が枯死し、収穫量及び生産金額が大幅に減少した。

支所別明細表

ア. 大豆 1 類 (一筆方式)

項目 支所名	引 受 (3 年産)			被 害 (3 年産)		
	組合員数	引受面積	共済金額	組合員数	認定減収量	共済金
	戸	a	円	戸	Kg	円
北部	1	499.6	587,087	1	254	30,226
中部	1	25.3	21,182			
南部						
合 計	2	524.9	608,269	1	254	30,226

イ. 大豆 2 類 (一筆方式)

項目 支所名	引 受 (3 年産)			被 害 (3 年産)		
	組合員数	引受面積	共済金額	組合員数	認定減収量	共済金
	戸	a	円	戸	Kg	円
北部						
中部	6	161.5	960,432	1	9	10,098
南部						
合 計	6	161.5	960,432	1	9	10,098

支所別明細表

ウ. 大豆 1 類 (全相殺方式)

項目 支所名	引 受 (3年産)			被 害 (3年産)		
	組合員数	引受面積	共済金額	組合員数	認定減収量	共済金
	戸	a	円	戸	Kg	円
北部						
中部	5	916.9	1,223,523	0	0	0
南部						
合 計	5	916.9	1,223,523	0	0	0

エ. 茶 (災害収入方式)

項目 支所名	引 受 (4年産)			被 害 (3年産)		
	組合員数	引受面積	共済金額	組合員数	認定減収量	共済金
	戸	a	円	戸	Kg	円
北部	0	0	0	1	6,062	1,185,264
中部						
南部						
合 計	0	0	0	1	6,062	1,185,264

(5) 園芸施設共済関係
(引 受)

項目 施設区分	組合員数	引 受 棟 数	設置面積	共 済 価 額	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交 付 金 又 は (納入保険料) (B)	手 持 共 済 掛 金 (A) ± (B)
	人	棟	a	千円	千円	円	円	円
ガ ラ ス 室 I 類	1	2	4	2,835	2,268	5,771	2,145	7,916
ガ ラ ス 室 II 類	21	28	195	245,947	208,212	25,684	(22,263)	3,421
プラスチックハウス I 類								
プラスチックハウス II 類	883	3,214	9,480	3,009,591	2,489,438	12,461,545	(788,835)	11,672,710
プラスチックハウス III 類	52	82	1,169	504,720	404,809	1,053,257	611,486	1,664,743
プラスチックハウス IV 類 甲	30	49	302	248,259	211,907	392,945	166,411	559,356
プラスチックハウス IV 類 乙	5	5	53	49,850	45,052	20,003	17,968	37,971
プラスチックハウス V 類	11	20	161	106,302	90,808	56,744	6,477	63,221
プラスチックハウス VI 類	104	258	836	306,532	251,262	861,353	(77,434)	783,919
計	延 1,107 実 736						804,487 (84,045)	
		3,658	12,200	4,474,036	3,703,756	14,877,302		14,793,257

(被 害)

項目 施設区分	被 害			損害の額	共 済 金				共済金 共済金額
	組合員数	棟数	付帯施設数		特定園芸施設	付帯施設	施設内農作物	合計	
	人	棟	基	円	円	円	円	円	%
ガ ラ ス 室 I 類									
ガ ラ ス 室 II 類	1	1		20,082	16,065			16,065	0.01
プラスチックハウス I 類									
プラスチックハウス II 類	43	48		3,816,365	3,098,840			3,098,840	0.12
プラスチックハウス III 類	2	2		201,287	161,029			161,029	0.04
プラスチックハウス IV 類 甲	4	4		116,001	96,206			96,206	0.05
プラスチックハウス IV 類 乙									
プラスチックハウス V 類									
プラスチックハウス VI 類	4	5		188,813	151,049			151,049	0.06
計	延 54 実 44								
		60		4,342,548	3,523,189			3,523,189	0.10

(支 払)

実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金 — 共 済 金
	保 険 金	手 持 掛 金 充 当 額	法 定 積 立 金 充 当 額	特 別 積 立 金 充 当 額	そ の 他	
円	円	円	円	円	円	%
3, 523, 189	555, 654	2, 967, 535				100

(引受、被害及び損害防止の概況)

引受については、加入推進等により引受戸数で前年度対比105.9%となった。損害については、昨年度に引き続き、今年度も台風の上陸がなく、352万円の支払いとなり、軽微な被害となった。

支所別明細表

園芸施設

項目 支所名	引 受			被 害		
	組合員数	引受棟数	共済金額	組合員数	被害棟数	共済金
	戸	棟	千円	戸	棟	円
北部	465	1,323	1,182,870	20	23	1,762,006
中部	578	2,166	2,129,491	30	33	1,337,298
南部	64	169	391,395	4	4	423,885
合 計	1,107	3,658	3,703,756	54	60	3,523,189

(6) 任意共済関係
(引 受)
1 建物共済
農家建物

区分 \ 項目	加入棟数	共済金額	共 済 掛 金		1棟当たり平均共済金額	再共済掛金及び任意保険料	再共済手数料及び保険手数料
			純共済掛金	賦課金			
	棟	万円	円	円	万円	円	円
総合共済	6,377	5,929,545	108,650,608	34,028,996	930	63,913,690	10,880,015
火災共済	38,820	37,476,612	148,781,643	121,682,949	965	81,137,528	32,833,795
計	45,197	43,406,157	257,432,251	155,711,945	960	151,755,781	44,376,354

(事 故)

区分 \ 項目	事故棟数	加入総共済金額 (イ)	支払共済金 (ロ)	再共済金及び任意保険金	被害率 (ロ) / (イ)	備 考
	棟	万円	円	円	%	
総合共済	46	47,100	3,560,481	1,068,126	0.8	
火災共済	47	63,597	27,775,044	8,332,500	4.4	
計	93	110,697	31,335,525	9,400,626	2.8	

建物共済原因別事故発生状況

事故の原因別	事故棟数	加入総共済金額 (イ)	支払共済金 (ロ)	再共済金及び任意保険金	被害率 (ロ) / (イ)	
	棟	万円	円	円	%	
強 風	19	18,340	1,331,933	399,569	0.7	
落 雷	18	18,025	1,761,546	528,458	1.0	
車両の飛び込み等	16	25,388	1,912,923	573,874	0.8	
そ の 他	40	48,944	26,329,123	7,898,725	5.4	
計	93	110,697	31,335,525	9,400,626	2.8	

2 農機具損害共済

区分	項目	加入台数	共済金額	共済掛金		1台当たり平均共済金額	再共済掛金及び任意保険料	再共手数料及び保険手数料
				純共済掛金	賦課金			
損害共済		台 700	万円 186,361	円 7,587,265	円 1,899,469	万円 266	円 -	円 -
計		700	186,361	7,587,265	1,899,469	266	-	-

(事故)

区分	項目	事故台数	加入総共済金額 (イ)	支払共済金 (ロ)	再共済金及び任意保険金	被害率 (ロ) / (イ)	備考
損害共済		台 21	万円 6,028	円 6,429,666	円 -	% 10.7	
計		21	6,028	6,429,666	-	10.7	

農機具損害共済原因別事故発生状況

事故の原因別	事故台数	加入総共済金額 (イ)	支払共済金 (ロ)	再共済金及び任意保険金	被害率 (ロ) / (イ)	
接触	台 12	万円 3,358	円 1,480,914	円 -	% 4.4	
衝突	4	1,630	1,888,661	-	11.6	
墜落	2	565	2,289,712	-	40.5	
その他	3	475	770,379	-	16.2	
計	21	6,028	6,429,666	-	10.7	

(引受、被害及び損害防止の概況)

建物共済

引受については、組合員の減少及び他保険への乗り換え等により共済金額で前年度対比98%の引受となった。

損害については、昨年度に引き続き、令和3年度も台風の襲来もなく、93棟に事故があり3,134万円の支払いとなった。

農機具損害共済

引受については、共済金額で前年度対比99%の引受であった。

損害については、21台に事故があり、約643万円の支払いとなった。

支所別明細表

ア. 建物

項目 支所名	引 受			事 故	
	組合員数 戸	引受棟数 棟	共済金額 万円	被害棟数 棟	共済金 円
北部	10,855	19,159	21,442,203	32	21,722,493
中部	13,727	21,769	18,419,016	53	4,315,954
南部	2,869	4,269	3,544,938	8	5,297,078
合 計	27,451	45,197	43,406,157	93	31,335,525

イ. 農機具

項目 支所名	引 受			事 故	
	組合員数 戸	引受台数 台	共済金額 万円	被害台数 台	共済金 円
北部	247	347	86,888	13	4,473,499
中部	107	149	34,941	0	0
南部	172	204	64,532	8	1,956,167
合 計	526	700	186,361	21	6,429,666

ア 重要な処理事項

年 月 日	処 理 事 項	開 催 場 所
令和3年4月16日	近畿地区農業共済組合参事会議（テレビ会議）	本所
令和3年4月22日	全国広報参事等会議（テレビ会議）	本所
令和3年4月23日	令和3年度都道府県農業保険主管課長会議及び農業共済団体参事会議 （テレビ会議）	本所
令和3年4月27日	監事会	本所
令和3年4月27日	令和3年度園芸施設共済加入推進に係るテレビ会議	本所
令和3年4月28日	収入保険に係るセールストーク研修会（テレビ会議）	本所
令和3年4月30日	近畿地区広報委員会（テレビ会議）	本所
令和3年5月17日	役員推薦会議	本所
令和3年5月20日	農業保険制度見直しに係る意見交換会	本所
令和3年5月25日	令和3年度農作物共済担当者会議（テレビ会議）	本所
令和3年5月26日	第1回理事会	本所
令和3年5月26日	コンプライアンス改善委員会	本所
令和3年5月26日	余裕金運用管理委員会	本所
令和3年5月27日	水稻トビイロウンカ防除対策会議	本所
令和3年5月28日	支所長会議	本所
令和3年6月3日～4日	令和3年度システム運用管理者養成研修会（Web技術研修・基礎コース） （テレビ会議）	本所
令和3年6月4日	令和3年度園芸施設共済の加入推進に係るテレビ会議	本所
令和3年6月9日～10日	令和3年度農林水産省主催家畜共済研修会（テレビ会議）	本所
令和3年6月17日	収入保険新型タブレット導入に係る操作説明会（テレビ会議）	本所
令和3年6月18日	令和3年度第1回収入保険担当者等研修会（テレビ会議）	本所
令和3年6月22日	第4回通常総代会	本所
令和3年6月24日	新役員就任予定者会議	本所
令和3年7月8日	令和3年度農林水産省主催園芸施設共済研修会（テレビ会議）	本所
令和3年7月9日	令和3年度農林水産省主催果樹共済研修会（テレビ会議）	本所
令和3年7月19日	損害評価会	本所
令和3年7月21日	令和3年度第1回任意共済事業推進担当者会議（テレビ会議）	本所
令和3年7月27日	第2回理事会	本所
令和3年7月27日	コンプライアンス改善委員会	本所
令和3年7月27日	余裕金運用管理委員会	本所
令和3年7月28日	支所長会議	本所

年 月 日	処 理 事 項	開 催 場 所
令和3年7月29日	住まいるシステム操作説明会（リモート会議）	本所
令和3年8月5日	農業版BCP普及説明会（テレビ会議）	本所
令和3年8月24日	令和3年度「安心の未来」拡充運動全国推進会議（テレビ会議）	本所
令和3年8月25日	令和3年度園芸施設共済の加入推進に係るテレビ会議	本所
令和3年9月8日	令和3年度第2回全国特定組合長・会長会議（テレビ会議）	本所
令和3年9月8日	協会第139回臨時総会及び全国連合会第14回臨時総会（テレビ会議）	本所
令和3年9月13日	令和3年度第2回収入保険担当者等研修会（テレビ会議）	本所
令和3年9月24日	獣医師採用試験（面接試験）	本所
令和3年9月28日	令和3年度農林水産省主催農業経営収入保険事業研修会（テレビ会議）	本所
令和3年9月30日	令和3年度第1回退職給与金施設運用委員会（テレビ会議）	本所
令和3年10月4日	近畿地区広報委員会議（テレビ会議）	本所
令和3年10月4日	園芸施設共済の加入推進に係る意見交換会（テレビ会議）	本所
令和3年10月5日	令和3年度近畿地区家畜共済担当者会議（テレビ会議）	本所
令和3年10月9日	職員採用試験（一次試験）	本所
令和3年10月18日～29日	農林水産省要請検査	本所・支所
令和3年10月21日	令和3年度第1回都道府県職員会長会議（テレビ会議）	本所
令和3年10月26日	監事会	南部支所
令和3年10月28日	水稻共済の加入推進に係るテレビ会議	本所
令和3年10月29日	家畜共済掛金標準率等の一部改正に係る全国説明会（テレビ会議）	本所
令和3年11月2日	令和3年度（第46回）任意共済全国研修会（テレビ会議）	本所
令和3年11月11日	第3回理事会	本所
令和3年11月11日	コンプライアンス改善委員会	本所
令和3年11月11日	余裕金運用管理委員会	本所
令和3年11月15日	支所長会議	本所
令和3年11月16日	家畜診療等技術近畿地区発表会（テレビ会議）	本所
令和3年11月16日	新規獣医師が基礎的な臨床技術を修得するための技術研修（テレビ会議）	本所
令和3年11月18日	令和3年度家畜共済担当者会議	本所
令和3年11月24日	農水省災害に強い施設園芸づくり講習会（テレビ会議）	本所
令和3年11月29日	令和3年度近畿地区広域災害損害評価研修会（テレビ会議）	本所
令和3年11月30日	損害評価会農作物共済部会（水稻）	本所
令和3年12月2日	令和3年度第2回任意共済事業推進担当者会議（テレビ会議）	本所

年 月 日	処 理 事 項	開 催 場 所
令和3年12月8日	令和3年度農林水産省主催経理研修会（テレビ会議）	本所
令和3年12月14日	令和3年度第1回NOSA I 奈良職員研修会（テレビ会議）	本所
令和3年12月15日	果樹共済及び畑作物共済の共済掛金標準率の一般改定説明会（テレビ会議）	本所
令和3年12月17日	令和3年度第2回NOSA I 奈良職員研修会（テレビ会議）	本所
令和3年12月20日	令和3年度第3回NOSA I 奈良職員研修会（テレビ会議）	本所
令和3年12月22日	令和3年度建物・農機具共済担当者会議	本所
令和4年1月13日	支所長会議	本所
令和4年1月13日	令和4年農作物共済、果樹共済及び畑作物共済の加入推進に係る全国説明会（テレビ会議）	本所
令和4年1月18日	収入保険勉強会	本所
令和4年1月26日	近畿地区農作物共済担当者会議（テレビ会議）	本所
令和4年1月26日	収入保険勉強会	本所
令和4年1月27日	令和3年度都道府県農業保険制度関係担当者及び農業共済組合連合会等 総務・指導担当者合同会議	本所
令和4年2月3日	令和3年度近畿地区建物・農機具共済担当者会議（テレビ会議）	本所
令和4年2月4日	第4回理事会	本所
令和4年2月8日	令和3年度農林水産省主催農作物・畑作物研修会（テレビ会議）	本所
令和4年2月9日	近畿地区広報委員会議（テレビ会議）	本所
令和4年2月10日	令和3年園芸施設共済担当者会議	本所
令和4年2月15日	令和3年度農業共済新聞全国研修集会・全国広報委員会議（テレビ会議）	本所
令和4年2月15日	収入保険勉強会	本所
令和4年2月16日	令和3年度全国参事会議（テレビ会議）	本所
令和4年2月18日	近畿地区総務担当者会議（テレビ会議）	本所
令和4年2月21日	令和3年度第2回退職給与金施設運用委員会（テレビ会議）	本所
令和4年2月25日	令和3年度第3回収入保険担当者等研修会（テレビ会議）	本所
令和4年2月28日	損害評価会果樹共済部会（かき）	本所
令和4年2月28日	損害評価会畑作物共済部会（大豆）	本所
令和4年3月3日	農業研究開発センター成果発表会（テレビ会議）	本所
令和4年3月11日	令和3年度NOSA I 情報化全国会議（テレビ会議）	本所
令和4年3月15日	第5回理事会	本所
令和4年3月15日	コンプライアンス改善委員会	本所
令和4年3月15日	余裕金運用管理委員会	本所
令和4年3月16日	家畜診療所運営委員会	本所

[illegible]

イ、総代会

(ア) 通常総代会（令和3年6月22日）

総代会日現在総代数 (A)	133 人	出席率
本人出席 (B)	18 人	(B) / (A) 13.5%
代理出席	0 人	
書面出席	101 人	
出席者計 (C)	119 人	(C) / (A) 89.5%

重要な議事及び議決事項

第 1 号議案 令和2年度事業報告書・財産目録・貸借対照表・損益計算書及び剰余金

処分案並びに不足金処理案について

第 2 号議案 令和3年度事業計画書及び収支予算書の設定について

第 3 号議案 令和3年度事務費賦課額及び徴収方法について

第 4 号議案 令和3年度借入金額、借入先、利率及び償還方法について

第 5 号議案 令和3年度余裕金の預け入れ先指定について

第 6 号議案 役員の選任について

第 7 号議案 損害評価会委員の選任について

第 8 号議案 家畜診療所運営委員の選任について

第 9 号議案 令和3年度役員、損害評価会委員等の報酬について

第 10 号議案 役員退任慰労金の支給について

第 11 号議案 令和3年度農作物共済の無事戻しについて

第 12 号議案 令和3年度農作物共済の特別積立金取崩しについて

第 13 号議案 事業規程の一部変更について

第 14 号議案 役員退任慰労金積立規則の廃止について

第 15 号議案 監督指針における実施体制の改善計画について

第 16 号議案 農業共済事業の未実施品目及び未実施方式の意向調査結果について

付 帯 決 議

全議案を原案どおり可決承認

(イ) 臨時総代会（令和４年３月２２日）

総代会日現在総代数 (A)	132 人	出席率
本人出席 (B)	5 人	(B) / (A) 3.8%
代理出席 (C)	0 人	
書面出席 (D)	111 人	
出席者計 (E)	116 人	(C) / (A) 87.9%

重要な議事及び議決事項

- 第１号議案 果樹共済に係る危険段階別共済掛金率の設定について
第２号議案 畑作物共済に係る危険段階別共済掛金率の設定について
第３号議案 事業規程の一部変更について
第４号議案 諸規則の一部変更について
第５号議案 付帯決議について

全議案を原案どおり可決承認

ウ 組合員の増減

年度始組合員数	年度末組合員数	増 減	摘 要
人 31,569	人 30,809	人 △ 760	

エ 役職員その他

(ア) 役職員 (令和4年3月31日)

役員数	理 事							監 事	合 計
	常勤	非常勤	計						
	人 0	人 12	人 12					人 3	人 15
本所 職員数	事項 性別	参事	監査室	総務	企画広 報	農作 家畜 果樹	畑作 園芸 任意	収入 保険	計
	男	人 1	人 1	人 3	人 2	人 4	人 2	人 (2)	人 13
	女		1	1			1		3
	計	1	2	4	2	4	3	(2)	16
() 兼務									
支所 職員数	事項 性別	北部		中部		南部支所		計	
		支所	郡山出張所	支所	宇陀出張所				
	男	人 9	人 4	人 16	人 3	人 6		人 38	
	女	2	1	1		1		5	
	計	11	5	17	3	7		43	

職員数 合計	男	女	合 計
	人 51	人 8	人 59

(イ) 総代、共済部長、損害評価会委員、損害評価員

総代	共済部長	損害評価会委員	損害評価員
人 132	人 1,612	人 118	人 1,612